

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1006	(H.25)No.	1006
-----------	------	-----------	------

事務事業名	ふるさと応援推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
企画財政部	総合企画政策室	森嶋 和宏	

会計区分	事業コード	023801
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	ふるさと応援推進事業	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 企画費	ふるさと応援推進事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本政策	3	持続可能な市政運営
	施策	3	持続可能な財政運営
	小施策	2	税財源等の確保
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
恵まれた水と緑の自然環境や先人の築いてきた豊かな歴史・文化などの財産を生かして、誰もが真の幸せを実感できるまちを目指します。
事業内容
平成20年4月30日に可決された「地方税法等の一部を改正する法律」で、個人住民税における寄付金税制の拡充の方針(ふるさと納税制度)が盛り込まれたことから、寄附金による支援をまちづくりへの参加手法として整備し、ふるさと納税の実施に係るPR活動を行います。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	ふるさと納税の実施に係るPR活動等 フェイスブックでの広報 庁内及び公共施設へのふるさと納税啓発ポスターの掲示	・ふるさと納税の実施に係るPR活動等 ・返礼品の送付開始 ・寄附方法の検討 等	・ふるさと納税の実施に係るPR活動等 ・返礼品の送付 ・各種手数料	・ふるさと納税の実施に係るPR活動等 ・返礼品の送付 ・各種手数料	・ふるさと納税の実施に係るPR活動等 ・返礼品の送付 ・各種手数料

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	0千円	345千円	1,500千円	2,400千円	3,600千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 0	345	1,500	2,400	3,600
人工数					
職員	0.19人	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 1,444千円	3,040千円	3,040千円	3,040千円	3,040千円
①+②総事業費	(0千円) 1,444千円	3,385千円	4,540千円	5,440千円	6,640千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
ふるさと納税啓発ポスターの掲示やフェイスブックでのPR及び寄附者への返礼品等の検討を行いました。 財政の安定に向けた自主財源の確保のため、さらに推進していく必要があります。	ふるさと納税のより一層の充実を図るべく、寄附者への返礼品の充実や新たな納付方法の検討を行います。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	ポスター製作によりふるさと納税に係るPR活動を行い、厳しい財政状況にも対応できる持続可能な財政運営に向けて取り組みました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
財政運営の自立と安定に向けた寄附拡大を目指すとともに、名張市の情報発信のため、返礼品として名張市の特産品を送付し、ふるさと納税の更なる推進を図ります。	